パソコン小話（２９０）

2019/12/20

エクスプローラーの使い方　８：今開いているフォルダーを知る

Windows１０のエクスプローラーに付いては、小話３９，５２で説明していますが、整理して紹介します。

パソコン操作は、結果は同じでも操作の過程は、幾通りもあります。小話では、その一例を紹介している事をご承知下さい。使い慣れた方法で操作いただいてかまいません。

ファイルやフォルダーのコピー、切り取り、貼り付け、新規作成などの操作は、エクスプローラーで行います。

やっかいなのは、画面左側に上下に並んでいるフォルダーの集まりです。

これらと、今操作しているフォルダーの名前がどういう関係になっているかを理解すると、ファルダー、ファイル操作が分かってきます。

1．エクスプローラーの画面構成

　ナビゲーションウィンドウ　　アドレスバー　　今開いているフォルダー



この図では、ＰＣ（パソコン）の中の、ドキュメントフォルダーの中の

初心者のためのExcel2016　の中の　第3章というフォルダーを開いている。

これを、簡潔に表したのが「アドレスバー」です。

上記、アドレスバーの拡大図



一番、右端が今開いているフォルダーです。

常に、アドレスバーの右端を確認していれば、迷子にはなりません。

２．一つ上のフォルダーに戻る

　　前ページの例では、第３章の１つ前・・・・すなわち、初心者のためのExcel2016　のフォルダーに戻る

　　操作

　　アドレスバーの１つ前をクリックすれば良い

　　

　　その結果

　　初心者のためのExcel2016が一番右に表示され、中央には、その中身が

　　表示される

　　

３．全く別のフォルダーに移る（例：ピクチャに移る）

　　ＰＣをクリック　→　ピクチャ　をダブルクリック

　　

　　ピクチャが開きました（アドレスバーの右端を見る）　→

　　　　　　　　　　　　　　ピクチャの中身

　

　　上図のアドレスバーの拡大図

　　　　今のフォルダー・・・ピクチャ

　　　　

と言うように、**フォルダー間を行き来し、ファイルの整理（コピ**

**ー、切り取り、貼り付け）を行います。**

以上、ここまで来ると頭が混乱しそうですが、じっくりと眺めて下さい。

この当たりの理解が進むと、パソコン操作も楽になります。

冒頭に述べてありますが、**このフォルダーの操作手順も、幾種類もあり、**

**教える人によって様々です。いずれも間違いではありません。**

以上